

山梨県立美術館協議会資料

目次	頁
山梨県立美術館協議会名簿	1
山梨県立美術館組織図	3
S P Sやまなし組織体制図	4
山梨県立美術館活動報告（概要）	5
観覧者数の推移	6
施設利用状況	7
行政評価の結果	8
平成22年度 企画展等一覧	9
平成22年度 教育普及事業及び執行状況について	10

平成22年11月8日（月）
山 梨 県 立 美 術 館

山梨県立美術館協議会委員名簿

任期:平成22年10月1日～平成24年9月30日

区分	氏名	分野	選考区分	勤務先等
委嘱	そね あつこ 曾根 敦子	社会教育関係	山梨県市町村教育委員会連合会代表	笛吹市教育委員
"	ほそくぼ やすふみ 細窪 康文	社会教育関係	山梨県社会教育委員連絡協議会代表	韮崎市社会教育委員
"	あきやま ひろし 秋山 弘	学識経験者	ミュージアム甲斐・ネットワーク(美術)代表	春仙美術館事務局長
"	つるた いちよう 鶴田 一香	学識経験者	山梨県文化協会連合会代表	山梨県文化協会連合会会長
"	ふるや ともこ 古屋 知子	学識経験者	山梨県立美術館協力会代表	山梨県立美術館協力会会長
"	さいとう たけし 齊藤 武士	学識経験者	山梨美術協会代表	山梨美術協会会長
"	おおむら さとし 大村 智	学識経験者	山梨県総合理工学研究機構代表	山梨県総合理工学研究機構名誉顧問
"	のぐち えいいち 野口 英一	学識経験者	報道関係	山梨放送・山梨日日新聞社社長
"	かねまる やすのぶ 金丸 康信	学識経験者	報道関係	テレビ山梨代表取締役社長
"	すずき いくこ 鈴木 郁子	学識経験者	報道関係	NHK甲府放送局局長
"	うえまつ ますみ 植松 増美	学識経験者	企業関係	アサヒビール(株)名誉顧問
"	わたなべ あやこ 渡辺 文子	家庭教育関係	公募	主婦
"	しまづ くみこ 島津 久美子	家庭教育関係	公募	主婦
任命	おかだ きょうこ 岡田 恭子	学校教育関係	山梨県公立小中学校長会代表	甲府市立貢川小学校校長
"	はら まゆみ 原 まゆみ	学校教育関係	山梨県高等学校長協会代表	県立わかば支援学校校長

博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）

（博物館協議会）

第二十条 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第二十一条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第二十二条 博物館協議会の設置、その委員の定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）

第二百二条の三 普通地方公共団体の執行機関の附属機関は、法律若しくはこれに基く政令又は条例の定めるところにより、その担任する事項について調停、審査、審議又は調査等を行う機関とする。

2 附属機関を組織する委員その他の構成員は、非常勤とする。

3 附属機関の庶務は、法律又はこれに基く政令に特別の定があるものを除く外、その属する執行機関において掌るものとする。

地方公務員法（昭和二十五年法律第二百六十一号）

（一般職に属する地方公務員及び特別職に属する地方公務員）

第三条 1及び2 略

3 特別職は、次に掲げる職とする。

二 法令又は条例、地方公共団体の規則若しくは地方公共団体の機関の定める規程により設けられた委員及び委員会（審議会その他これに準ずるものを含む。）の構成員の職で臨時又は非常勤のもの

山梨県附属機関の設置に関する条例（昭和六十年山梨県条例第三号）

（附属機関の設置及び担任事務）

第二条 略

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

一部 略

山梨県立美術館協議会

一部 略

3 前二項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第一の担任事務欄に掲げるとおりとする。

（組織）

第四条 附属機関は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあつては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

4及び5 略

（会長等）

第五条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあつては、会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第六条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の二分の一以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

別表第一(第二条、第四条関係)

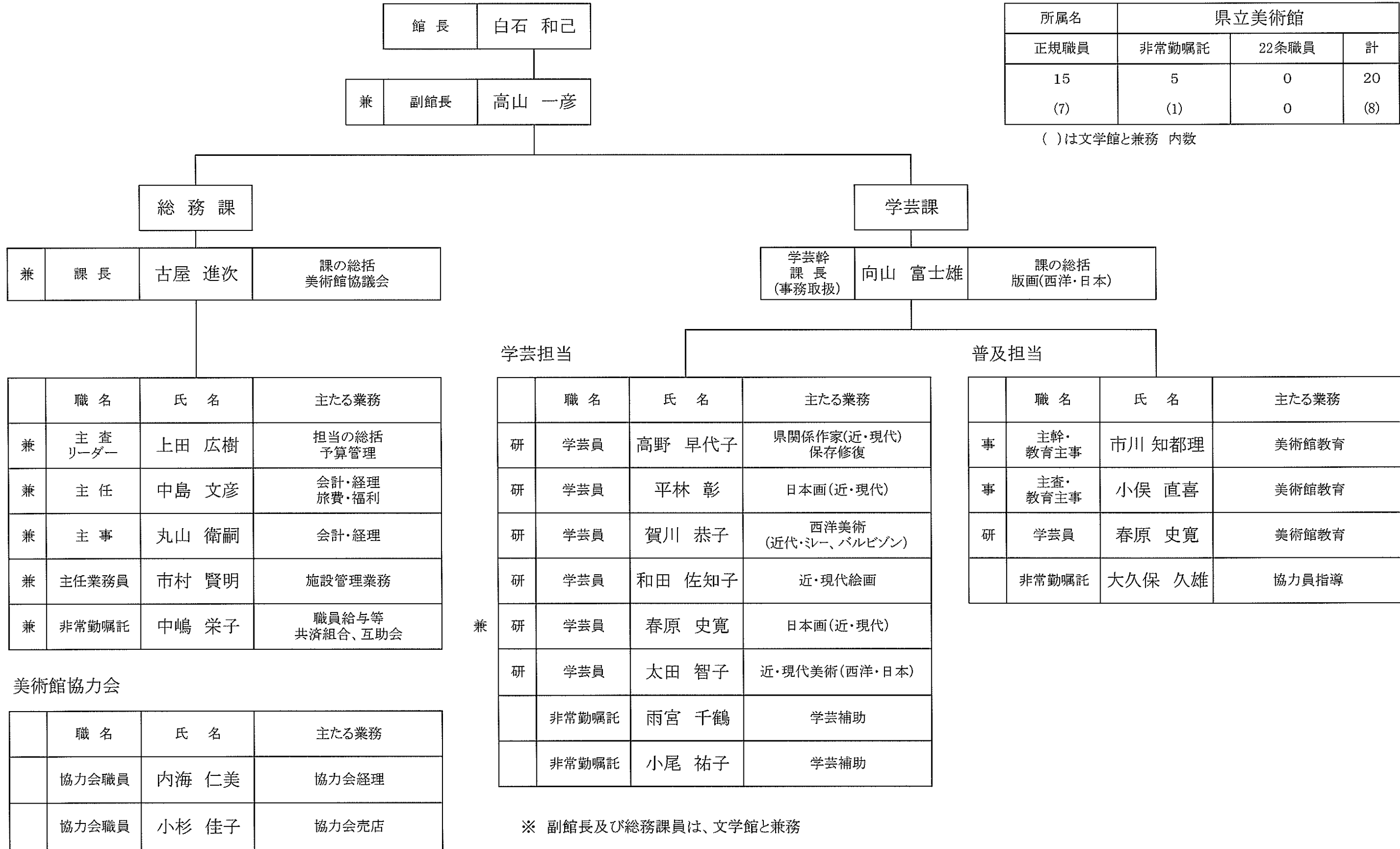
二 教育委員会の附属機関

附属機関	担任事務	委員の定数	委員の要件	委員の任期
山梨県立美術館協議会	博物館法(昭和二十六年法律第二百八十五号)第二十条第二項の規定による山梨県立美術館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以内	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 家庭教育の向上に資する活動を行う者 四 学識経験のある者	二年

美術館組織図

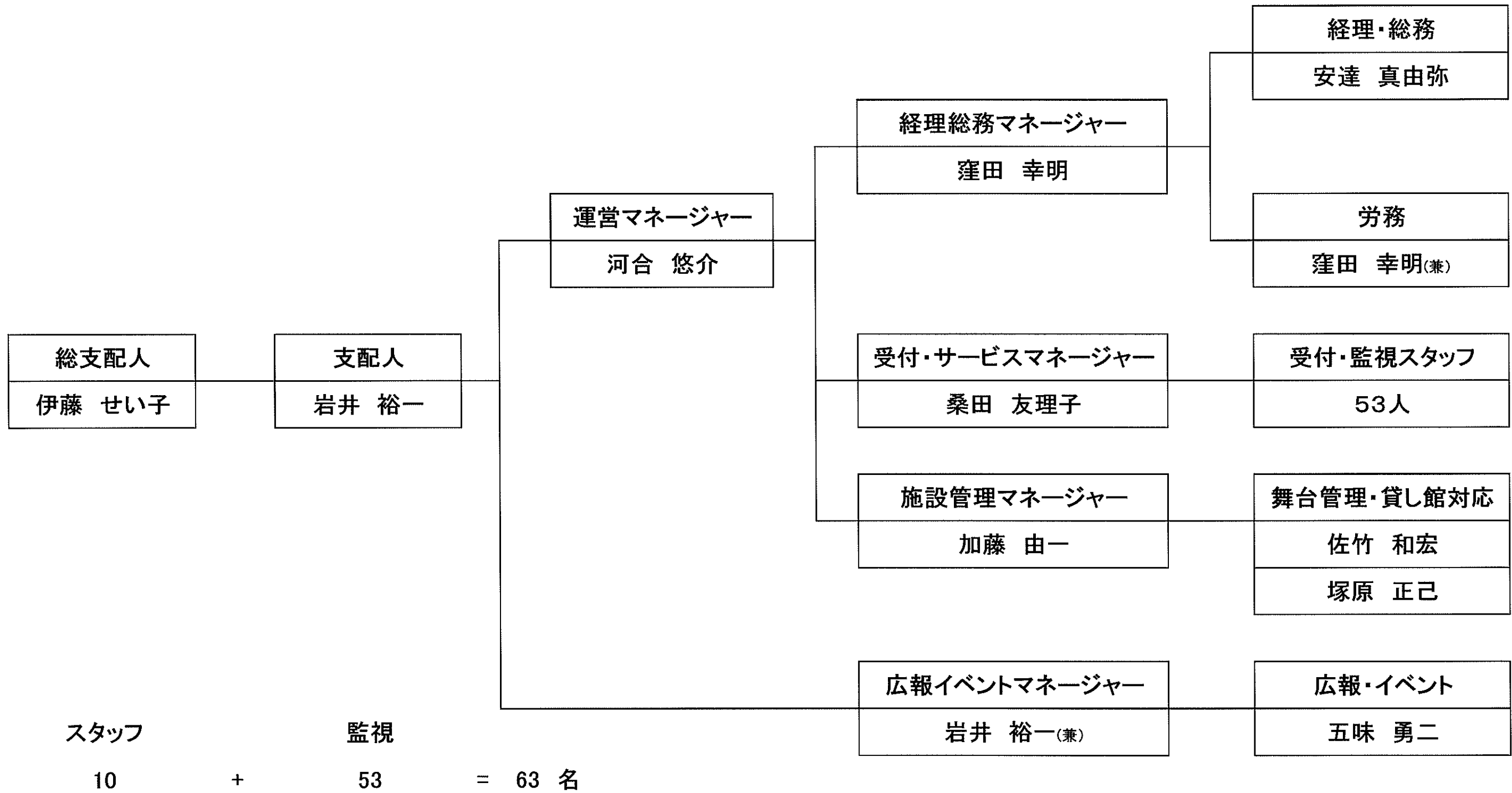
所属名	県立美術館		
正規職員	非常勤嘱託	22条職員	計
15 (7)	5 (1)	0 0	20 (8)

()は文学館と兼務 内数



※ 副館長及び総務課員は、文学館と兼務

指定管理者組織図 (SPSやまなし)



山梨県立美術館活動報告（概要）

本館に求められるもの

県民の価値観の多様化・余暇活動への関心の高まりとともに、心の豊かさや生きがいを求めて、文化活動に対するニーズも一段と幅広いものとなってきている。

このようななか、**美術に関する知識・教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する**ことを目的として設置されている山梨県立美術館には、

【展示／見る】幅広いジャンルでの質の高い特別展示とともに「西洋美術」「山梨ゆかりの美術」「日本の近現代美術」などの常設展示の一層の充実

【教育普及／学ぶ】生涯学習の進展や教育課程における総合学習の実施にともなって、より多様な学習機会の提供。そして、一層の本県芸術の振興、芸術活動の場の提供

【付加価値・魅力／憩う】本来の美術館機能に加え、さまざまな付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供

が求められている。

◎平成21年度は「施設・設備管理」、「受付・監視」、「広報宣伝」の各業務を中心に指定管理制度が導入された。

・美術館とSPSやまなしとで緊密な連絡体制を構築し、互いの長所を生かす形で美術館運営を行ってきた。・SPSやまなしのノウハウを活用した美術館サービスの向上、積極的な広報宣伝活動を実施してきた。

平成22年度上期の活動状況

【展示／見る】

〈常設展〉

◎開館以来、ジャン＝フランソワ・ミレーとバルビゾン派の作品を集中的に収集し、現在では、国内外より高い評価を受けている。これを魅力として集客に努めている。

・ミレー館（常設展示Ⅰ）、常設展示Ⅱのオープン（H21.1.6）

◎「ミレー館」の開設以降、集客を維持するための魅力を改めて県外にPRするための積極的な広報活動の実施（JR東日本・JR東海・山梨交通・甲府市観光協会・甲斐市観光課などとの連携）

◎観光巡回バスの運行 甲斐市との観光連携

◎大手旅行会社との連携による旅行ツアーにより顧客確保の増進に努めた。

〈特別展〉22年度上期は、以下の展覧会を実施。

○愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 4月10日～6月6日

○池田龍雄アヴァンギャルドの軌跡 6月19日～7月23日

○くじらぐもからチックタックまで 7月25日～8月29日

○フェリックスティオリエ写真展 9月4日～10月17日

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進
ワークショップ指導ボランティアを導入し、より充実した活動へとスキルアップ。

県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや高齢者身体障害者への実技講座やレクチャーなどの実施。

学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深めた。

美術館から職員が外に出て、様々な会場でのワークショップや授業などを実施

〈活動内容〉

- ・キッズプログラム（小中生対応） ・オリエンテーション ・職場体験授業
- ・学校への出張授業 ・アートボックス貸出 ・施設の貸出 ・造形広場・創作教室
- ・新みなびの実施 ・教師のための鑑賞研究会 ・シルバーアートレクチャー
- ・体験講座（初心者・障害者） ・実技講座 ・県民ギャラリー利用者の創作活動PR支援

【付加価値・魅力／憩う】〈魅力あふれる美術館をめざして〉

〈質の高いサービス提供〉

・美術館ボランティアのスキルアップをめざして研修・学習会を実施。

〈様々な付加価値の創造〉

・地元音楽家・団体や学校現場との協働によるロビーコンサートを毎週日曜日に開催

・レストランサービスの向上をめざして運営企業と情報交換・協議。

・**芸術文化のまちづくりでNPOを支援。＝アートフェスタ貢川を後援**

〈県民との円滑なりレーションシップ〉

・本美術館の特色・魅力を十分に伝えられる情報発信・積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関と共催、県民への情報提供の機会を大幅に増やすことができた。

平成22年度下期の活動予定

【外部評価による指針を受けて】

・新たな集客に向け、アンケートによる調査などを積極的に取り入れ、県民ニーズの把握に努める。

【展示／見る】多様な来館者ニーズに応え、幅広いジャンルの特別展や魅力ある常設展を開催する。
〈常設展〉作品の保存を考慮したうえで、なるべく幅広い作品を随時展示する。

・常設展示室（ミレー館・常設展示Ⅱ）の年4回の展示替えの実施。

日本画については季節に合わせた作品を展示する。

・テーマ・コーナーを設け、覧に特別展のようなタイトルを付け、興味を持って鑑賞してもらえるよう工夫や配慮をする。

・萩原記念室の模様替（萩原英雄の人となりや生涯に描いた作品を主体に展示）

〈特別展〉

・小林一三の世界展 10月30日～11月30日

・所蔵名品展 平成23年 1月15日～2月27日

・新収蔵品展 3月を予定

◎「ミレー館」の魅力在前面に打ち出した集客活動の継続。「ミレーの美術館」を新たな客層を発掘しながら県内外に広くPRするための積極的な広報活動の計画の策定と実施
ラッピングバスや高速バスへの新たな広報戦略（SPS）

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進

ワークショップ指導ボランティアを導入し、より充実した活動へとスキルアップ。

県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや身体障害者への実技講座のなども実施していく。

教育現場と連携して、年齢ごとの学びの場として会場を提供し、キャリア教室等にも活かしていく。学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深める。

〈活動内容〉

◎「**博学連携を中心とした学校・社会教育施設との連携強化**

・キッズプログラム（小中生対応） ・オリエンテーション ・映画会 ・職場体験授業

・学校への出張授業 ・アートボックス貸出 ・施設の貸出 ・創作教室・造形広場

・新みなびの実施 ・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座

・体験講座（初心者・障害者） ・実技講座 ・県民ギャラリー利用者の創作活動PR支援

◎「**地域との連携強化**

・甲府市並びに甲斐市との連携の強化（あらたな連携活動計画の策定）

・美術館周辺校との連携（新田小学校の総合的な学習の時間を利用したギャラリートークの実践）

【付加価値・魅力／憩う】美術館への好感度向上をめざして、さまざまな取組を実施

☆ 質の高いサービスを提供するため、研修の強化などを行い、引き続き**美術館ボランティア（案内、解説、情報etc.）のスキルアップに務める。**

☆ 様々な付加価値の創造に継続して取り組む。

・（SPS）地元音楽家・団体、学校のコーラス部との協働による週末のロビーコンサートや小イベントを継続して実施。

・ミュージアムショップでの楽しい買い物に向けて、魅力ある新商品の開発等を実施。

☆県民との円滑なりレーションシップを目指して、本美術館の特色・魅力をしっかりと情報発信。

・やまなしのネットワーク、ノウハウを最大限活用した積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関とタイアップすることにより、情報提供機会を増やす。

▶▶▶▶▶▶ これらの取組を着実に進めて、より多くの県民の来館に結びつける

山梨県立美術館 常設展・特別展観覧者の推移

年度	開館日数	常設展	特別展	入館者数合計
S53	118	160,594	91,501	252,095
54	295	316,325	152,418	468,743
55	298	410,214	110,951	521,165
56	297	421,759	124,772	546,531
57	296	401,864	107,843	509,707
58	295	391,408	118,381	509,789
59	298	416,423	87,280	503,703
60	299	396,782	193,786	590,568
61	302	443,656	116,263	559,919
62	298	454,876	78,845	533,721
63	296	471,011	109,642	580,653
H1	304	408,088	71,341	479,429
2	293	409,354	69,818	479,172
3	300	379,707	162,035	541,742
4	290	359,582	155,457	515,039
5	287	320,179	97,028	417,207
6	278	270,067	79,467	349,534
7	300	262,845	71,246	334,091
8	289	276,556	86,910	363,466
9	293	202,358	53,780	256,138
10	281	266,846	167,521	434,367
11	298	176,533	89,962	266,495
12	300	149,708	84,963	234,671
13	301	122,857	65,484	188,341
14	301	166,783	131,560	298,343
15	288	90,783	43,766	134,549
16	298	115,874	83,408	199,282
17	301	100,777	50,203	150,980
18	309	96,898	35,385	132,283
19	309	99,823	64,421	164,244
20	307	112,410	85,669	198,079
21	309	117,250	57,083	171,762
22	160	55,251	36,145	91,396
計	9,488	8,845,441	3,134,334	11,977,204

ミレー館観覧者数

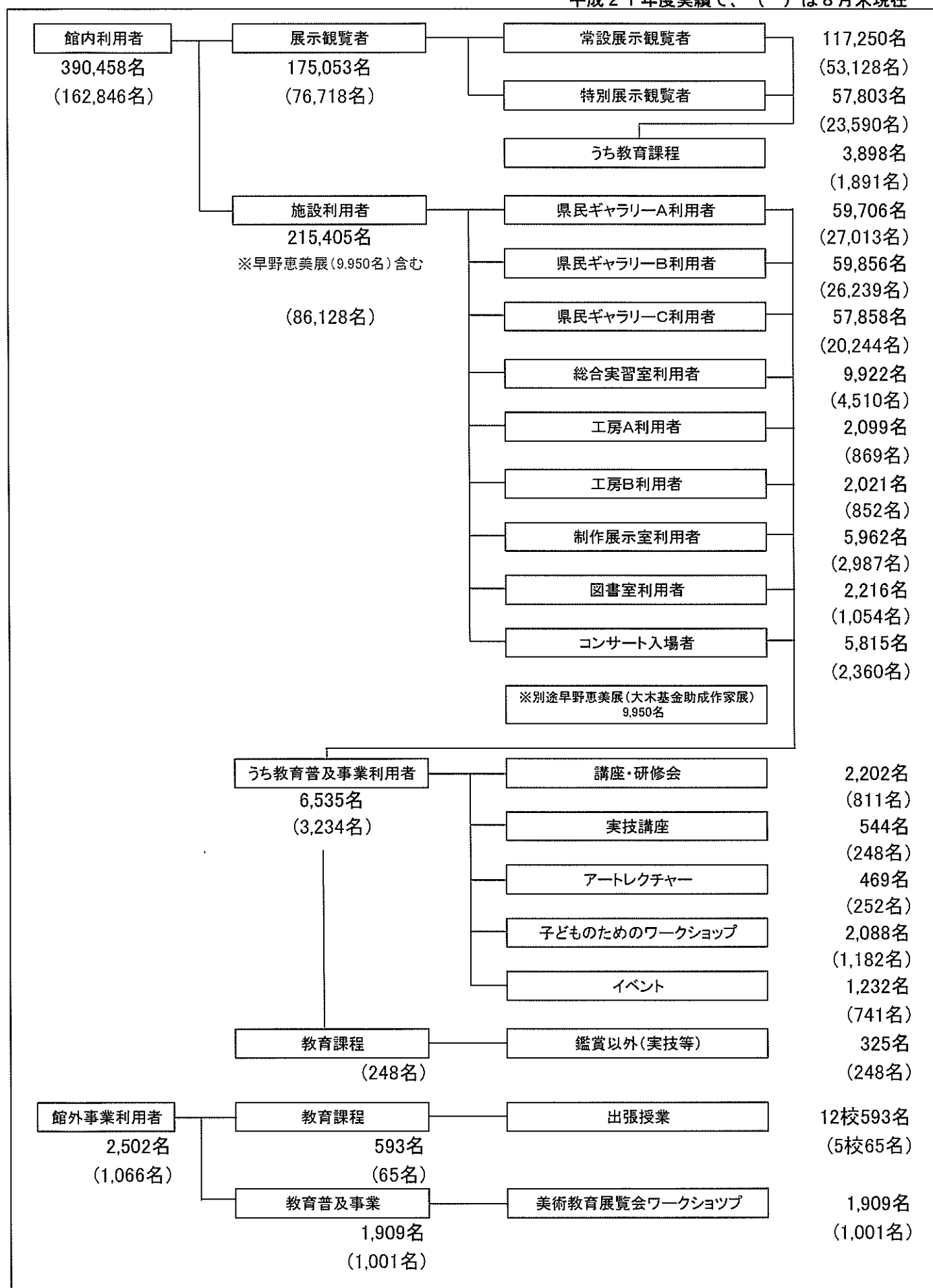
平成21年1月5日オープン

月数	年 月	入館者	累計	
1	平成21年 1月	10,125	10,125	
2	平成21年 2月	12,533	22,658	
3	平成21年 3月	10,961	33,619	
4	平成21年 4月	10,153	43,772	
5	平成21年 5月	12,860	56,632	
6	平成21年 6月	9,178	65,810	
7	平成21年 7月	9,162	74,972	
8	平成21年 8月	11,775	86,747	
9	平成21年 9月	12,055	98,802	
10	平成21年 10月	12,402	111,204	
11	平成21年 11月	15,025	126,229	
12	平成21年 12月	3,628	129,857	
13	平成22年 1月	7,244	137,101	
14	平成22年 2月	6,937	144,038	
15	平成22年 3月	6,831	150,869	
16	平成22年 4月	8,465	159,334	
17	平成22年 5月	11,532	170,866	
18	平成22年 6月	8,677	179,543	
19	平成22年 7月	7,331	186,874	
20	平成22年 8月	11,210	198,084	平均
21	平成22年 9月	8,036	206,120	9,815

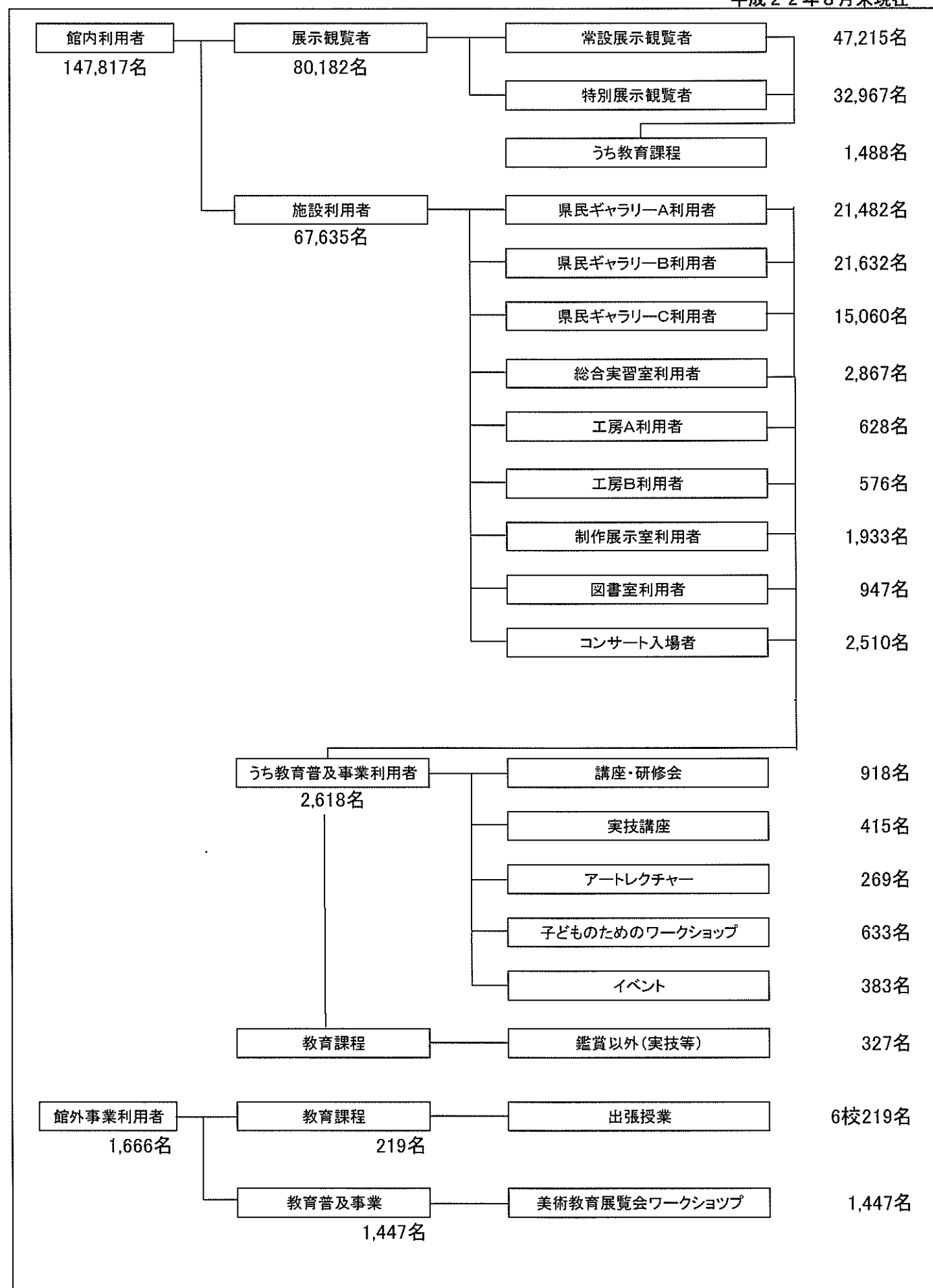
美術館「利用者」の状況

○美術館の利用者とは、美術館の施設、提供するサービスを利用した者および美術館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

平成21年度実績で、()は8月末現在



平成22年8月末現在



行政評価アドバイザー会議(外部評価)の評価結果について

公共施設(5/66施設)

事業名	日高委員	土橋委員	田中委員
山梨県立美術館 (指)	現行どおり	現行どおり	要改善
山梨県立考古博物館	現行どおり	要改善	要改善
山梨県立博物館	要改善	要改善	要改善
笛吹川フルーツ公園 (指)	一部廃止	一部廃止	一部廃止
山梨県立まきば公園 (指)	現行どおり	現行どおり	要改善

日高	<p>現行どおり継続とする。ただし、毎年4億円余の県費の持ち出しがある現実を踏まえ、なお一層県民の理解を得る努力は不可欠である。特に、指定管理者制度を導入したことによるサービス向上や広報体制の充実は評価できるが、その一方で美術館ボランティア活動などの参加者・協力者との連携などがこれまで以上に機能し、「私たちの美術館」意識がより多くの県民に浸透するよう努力されたい。</p>
土橋	<p>指定管理者との連携強化により更なる来館者数の増加策を検討したらどうか</p>
田中	<p>入場者に対して回答されたアンケートの数が少ないので、できるだけ多く収集可能なように努め、利用者のニーズに応えホスピタリーのさらなる向上に役立てていただきたい。美術館のような学術的な施設においては、指定管理者制度はなじまないと思われるが、文学館との交流など各種イベントを企画し、来場者の一層の増加を期待する。施設管理に係る各種契約に関しては、基本的に県側においては直接的に関われないが、県民の施設ということに鑑み、広く公平に(諸管理費など)契約がされているか、チェックすべきである。</p>

平成22年度 特別展一覧

特別展名	期 間	概 要
<p>愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル</p>	<p>4月10日(土)～6月6日(日)</p>	<p>19世紀ヴィクトリア調様式の趣向を凝らしたアンティークジュエリーの名品と英国伝統文化の一つであるアフタヌーンティーの銀器や繊細なレースをあしらった花嫁衣装などを展示。</p>
<p>池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡</p>	<p>6月19日(日)～7月23日(日)</p>	<p>岡本太郎をはじめ、戦後の「アヴァンギャルド(前衛)芸術運動」の重要な作家である池田龍雄の全貌を紹介する展覧会。</p>
<p>くじらぐもからチックタックまで ー小学校国語教科書にのった思い出のお話原画ー</p>	<p>7月25日(日)～8月29日(日)</p>	<p>昭和40年から国語の教科書に載った挿絵原画約20作品の中から、思い出のお話の原画150点を厳選してを展示。</p>
<p>フェリックス・ティオリエ写真展 ーいまよみがえる19世紀末ピクトリアリズムの写真家ー</p>	<p>9月4日(土)～10月17日(日)</p>	<p>バルビゾンを中心に活躍していた画家たちとも交流のあったフランス人写真家フェリックス・ティオリエのヴィンテージ写真約150点を展示。</p>
<p>小林一三の世界展 ー逸翁美術館の名品を中心にー</p>	<p>10月30日(土)～11月30日(火)</p>	<p>蕪崎市出身で、宝塚や阪急電鉄の創業者である小林一三翁の、実業家と美術品収集家、あるいは茶人としての雅と俗へのまなざしを、逸翁美術館のコレクションで紹介。</p>
<p>山梨県立美術館収蔵名品展</p>	<p>平成23年1月15(土)～2月27(日)</p>	<p>山梨県立美術館が収蔵する約1万点の作品から様々な切り口によって名品の数々を紹介する。</p>

(1) 小学校

地区	回数校数	人数
峡中	33	1,626
東山梨	1	38
笛吹	0	0
南巨摩 (含西八)	0	0
北巨摩	2	34
南都留	0	0
北都留	0	0
国立	0	0
私立	1	63
県外	1	64
計	38	1,825
H20	19	1,025
H19	15	869
H18	21	1,148
H17	18	1,030
H16	19	991
H15	11	492
H14	18	949
H13	20	912

内実技体験
21校977人

内実技体験
2校34人

内実技体験
1校63人

(2) 中学校

地区	回数校数	人数
峡中	25	478
東山梨	0	0
笛吹	5	54
南巨摩 (含西八)	6	158
北巨摩	4	184
南都留	5	112
北都留	3	22
国立	4	27
私立	1	95
県外	8	963
計	61	2,093
H20	91	2,758
H19	61	1,980
H18	79	1,996
H17	48	1,835
H16	50	1,276
H15	32	1,218
H14	33	1,049
H13	24	827

内実技体験
2校116人

内実技体験
1校29人

(3) 高等学校

種別	回数校数	人数
県立	14	390
市立	3	12
私立	3	185
その他	0	0
県外	18	2,471
計	38	3,058
H20	42	3,870
H19	41	3,306
H18	24	2,023
H17	20	2,061
H16	9	187
H15	2	43
H14	3	127
H13	4	813

(4) 特別支援教育

種別	回数校数	人数
県立	5	47
国立	1	8
県外	2	93
計	8	148
H20	3	100
H19	5	115
H18	5	119
H17	4	97
H16	4	33
H15	5	71
H14	7	63
H13	4	26

(5) その他

	団体	人数
計	14	365
H20	6	1,834
H19	12	683
H18	14	968
H17	8	464

月別入館者数

月	回数	人数
4	10	325
5	44	3,054
6	8	368
7	19	867
8	25	202
9	5	381
10	10	642
11	14	649
12	8	478
1	2	141
2	10	331
3	4	51
計	159	7,489
H20	161	9,587
H19	142	6,549
H18	145	6,238
H17	98	5,487
H16	90	2,754
H15	50	1,824
H14	61	2,188
H13	52	2,578

98

93校

88校

93校

84校

65校

38校

49校

48校

合計

159	98	(団体)
7,489		人

(1) 小学校

地区	回数 校数	人数
峡中	9	504
東山梨	1	23
笛吹	0	0
南巨摩 (含西八)	0	0
北巨摩	0	0
南都留	0	0
北都留	0	0
国立	0	0
私立	1	66
県外	4	250
計	15	843
H21	38	1,825
H20	19	1,025
H19	15	869
H18	21	1,148
H17	18	1,030
H16	19	991
H15	11	492
H14	18	949

内 体験等
2回 105人

内 体験等
1回 66人

(2) 中学校

地区	回数 校数	人数
峡中	17	319
東山梨	0	0
笛吹	1	40
南巨摩 (含西八)	9	51
北巨摩	5	153
南都留	2	27
北都留	4	58
国立	0	0
私立	0	0
県外	8	877
計	46	1,525
H21	61	2,093
H20	91	2,758
H19	61	1,980
H18	79	1,996
H17	48	1,835
H16	50	1,276
H15	32	1,218
H14	33	1,049

内 体験等
7回 131人

内 体験等
3回 3人

内 体験等
1回 14人

内 体験等
1回 11人

内 体験等
2回 2人

(3) 高等学校

種別	回数 校数	人数
県立	8	99
市立	0	0
私立	2	367
その他	0	0
県外	8	1,734
計	18	2,200
H21	38	3,058
H20	42	3,870
H19	41	3,306
H18	24	2,023
H17	20	2,061
H16	9	187
H15	2	43
H14	3	127

内 体験等
6回 27人

(4) 特別支援教育

種別	回数 校数	人数
県立	1	20
国立	0	0
県外	0	0
計	1	20
H21	8	148
H20	3	100
H19	5	115
H18	5	119
H17	4	97
H16	4	33
H15	5	71
H14	7	63

内 体験等
1回 20人

月別入館者数

月	回数	人数
4	12	741
5	29	1,953
6	10	760
7	15	498
8	12	65
9	5	614
10		
11		
12		
1		
2		
3		
計	83	4,631
H21	159	7,489
H20	161	9,587
H19	142	6,549
H18	145	6,238
H17	98	5,487
H16	90	2,754
H15	50	1,824
H14	61	2,188

66

98

93校

88校

93校

84校

65校

38校

49校

合計

83	66	(団体)
4,631		人

(5) その他

	団体	人数
計	3	43
H21	14	365
H20	6	1,834
H19	12	683
H18	14	968

内 体験等
3回 43人

キッズ・プログラム

特別展を中心とした子ども向けのイベントです。(参加無料)

プログラム名	開催日時	内 容	対 象	申し込み期間
あつまれ! びじゅつ探検隊1	4月24日(土) 午後2:00~3:30	愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル	小学4~6年生 *保護者参加可	4月3日 ~17日
親子の アートレクチャー1	5月8日(土) 午前10:00~11:30	イギリス、ヴィクトリア王朝時代のアンティーク・ジュエリーを楽しみながら「装う」ことを英国王室の名品とともに楽しく学びましょう。	小学1~3年生 とその保護者	4月17日 ~5月1日
あつまれ! びじゅつ探検隊2	7月3日(土) 午前10:00~11:30	池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡	小学4~6年生 *保護者参加可	6月19日 ~26日
親子の アートレクチャー2	7月3日(土) 午後2:00~3:30	戦後の前衛芸術運動の流れを見ながら、池田龍雄の多彩な表現をじっくり味わいましょう。	小学1~3年生 とその保護者	6月19日 ~26日

とびだせ美術館! アートの種まきワークショップ 参加無料・申込み不要

「新みなび」が「飛びだせ!美術館」になってみんなのまちにでかけます。新しく出あった仲間と、いろいろ描いたり、つくったり、アートを楽しみましょう。できた作品は夏に美術館に展示します。

「ワークショップ」5/22~2/26の間(別紙チラシを配布)午後1:30~
県内各地

「みなび作品展」7/29~8/11(県民ギャラリーC室)
子どもから大人まで誰でも参加できます。参加費が50円必要です。

- | | |
|----------------------------------|---------------------------|
| ○ 5月22日(土) 南アルプス子どもの村小学校 | ○ 6月26日(土) 山梨県立美術館 |
| ○ 7月19日(土) 大月市民会館 | ○ 7月24日(土) 南部町活性化センター |
| ○ 7月27日(火) 南アルプス芦安山岳館 | ○ 8月6日(金) 芸術の森公園(山梨県立美術館) |
| ○ 10月23日(土) 北杜市須玉町 三代校舎ふれあいの里大正館 | ○ 11月27日(土) 山梨市 |
| ○ 12月18日(土) 山梨県立美術館 | ○ 2月26日(土) 甲府市立貢川小学校 |
- *場所は開催予定です。場所の変更もあります。合わせてボランティアスタッフも随時募集しております。

*参加者多数の場合、安全上参加を制限する場合があります。(定員100名程度)

夏休み ワークショップ	8月2日(月) [美術館の休館日] 午前10:30~ 午後3:30	ふだんは入ることのできない収蔵庫や機械室など美術館の裏側を探検しましょう。 学芸員の仕事の体験もします!	小学4年生 ~中学生 (30名程度)	7月19日 ~26日
------------------------------	--	---	--------------------------	---------------

くじらぐもを つくろう!	7月17日(土) 午後1:00~3:30 山梨県立美術館	美術館・文学館共同特別展 くじらぐもから チックとタックまで 小学校国語教科書にのった 思い出のお話原画展	どなたでも参加 できます。親 子でどうぞ!	申込み不要
おどなを休もう1 ~文学館編~	日時未定 (HP、広報をご覧ください) 山梨県立文学館	『くじらぐも』『ごんぎつね』の 特別授業をします。昔なつかしい国 語の授業。子どもにもどって親子一 緒にうけてみませんか?	小学生、中学生 とその保護者	事前申込み有
おどなを休もう2 ~美術館編~	日時未定 (HP、広報をご覧ください) 山梨県立美術館			事前申込み有
あつまれ! びじゅつ探検隊3	9月25日(土) 午前10:00~11:30	フェリックス・ティオリエ写真展 —いまよみがえる19世紀末 ピクトリアリズムの写真家—	小学4~6年生 *保護者参加可	9月11日 ~18日
親子の アートレクチャー3	10月9日(土) 午前10:00~11:30	19世紀末のヨーロッパの写真の 世界を楽しく学ぼう。	小学1~3年生 とその保護者	9月25日 ~10月2日
親子で美術館を 楽しむ会 ...ミレーを学ぼう!...	11月3日(水・祝)	11月3日は県立美術館のたん じょう日! 親子で一日、美術 館ですごしてみませんか? ミレーについて楽しく学びま しょう!	小学生と その保護者 (30名程度)	10月20日 ~27日
あつまれ! びじゅつ探検隊4	11月6日(土) 午前10:00~11:30	山梨に生まれた 阪急東宝グループ・宝塚歌劇の創始者 小林一三の世界展	小学4~6年生 *保護者参加可	10月23日 ~30日
親子の アートレクチャー4	11月13日(土) 午前10:00~11:30	一逸翁美術館の名品を中心に一 窪崎出身の一三コレクションをも とに日本の美術を学びましょう。	小学1~3年生 とその保護者	10月30日 ~11月6日

特別展を中心とした子ども向けのイベントです。(参加無料)

* 子どもクラブなどの団体で申し込む場合には、別の日程で実施することもありますので、事前にお問い合わせください。

* 日時・内容については変更する場合があります。

申し込み方法 : 往復ハガキの往信面に、プログラム名・氏名(ふりがな)・学校名・学年・〒住所・電話番号(FAXがある方はFAX番号も)・参加する保護者名を、返信面に〒住所・氏名をご記入のうえ期日内にお申し込みください。参加者多数の場合時間が前後します。(申し込まれた方の個人情報、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

問い合わせ先

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

平成22年度

山梨県立美術館

美術体験講座・実技講座

様々な美術表現を体験しながら、美術作品の鑑賞の糸口を見つけてみませんか。初めて挑戦される方のための初心者コース、障がい者のための講座、技術を深めてみたい方には実技講座を開設します。

No.	講座名	内容・期間(日時)	申込期間
1	現代美術 「かたち」 作家：村岡由梨	言葉からイメージした「かたち」を、発泡スチロール、紙、粘土・・・など、いろいろな材料を使って表現します。 講座日：4月3日(土)・4日(日) 午前10:00～午後4:00	3月16日～21日
2	版画 〔木版画〕 初心者コース	木版画に触れる初心者のための講座です。単色木版画を制作します。この初心者コース受講者でNo.3の〔木版画〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：4月25日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	4月1日～7日
3	版画 〔木版画〕 作家：河内成幸	本格的な多色木版画に挑戦します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：5月9日(日)～23日(日) 作家指導：5月9日(日)・15日(土)・16日(日)・23日(日) 午前10:00～午後4:00 * 材料購入希望者は4月25日15:30～工房にて注文を受け付けます。	4月8日～15日
4	版画 オープン・アトリエ①	木版画を引き続き深めたい方、版画を専門的に制作している方々へ、制作の場所を提供します。 期間：5月25日(火)～6月6日(日) * 作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	5月16日～23日
5	絵画 〔テンペラ〕 作家：杏間 宏	当館で、初めて開講する講座です。テンペラ技法で小品を制作します。 講座日：6月19日(土)・20日(日) 午前10:00～午後4:00	5月24日～30日
6	障がい者のための講座 「モノタイプ版画」	手軽に出来る版画です。いろんな色や形を楽しみましょう。 講座日：7月1日(木) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 * 美術館職員が指導に当たります。 (障がい者が対象ですが、ご希望があれば保育園、幼稚園の園児も参加できます。)	施設・園などで参加される場合のみ事前にご連絡ください。
7	版画 〔スクリーン・プリント〕 初心者コース	孔版(スクリーン・プリント/シルクスクリーン)を理解する初心者のための講座です。この初心者コース受講者でNo.8の〔スクリーン・プリント〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：8月29日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	8月7日～13日
8	版画 〔スクリーン・プリント〕 作家：山口純寛	スクリーン・プリント(シルクスクリーン)で自分なりの作品を創ってみませんか。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：9月5日(日)～9月19日(日) 作家指導：9月5日(日)・12日(日)・18日(土)・19日(日) 午前10:00～午後4:00 * 材料購入希望者は8月29日15:30～工房にて注文を受け付けます。	8月9日～15日
9	版画 オープン・アトリエ②	スクリーン・プリントを引き続き深めたい方、版画を専門的に制作している方々へ、制作の場所を提供します。 期間：9月20日(月・祝)～10月3日(日) * 作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	9月12日～19日
10	絵画 〔デッサン〕 初心者コース	物の形・見方などを学びます。絵を学びたい人のための初心者の講座です。 講座日：10月17日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	9月30日～10月6日

11	障がい者のための講座 「三原色で描く」	青、赤、黄で楽しい世界をつくってみましょう。 講座日：10月27日(水) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 * 美術館職員が指導に当たります。 (障がい者が対象ですが、ご希望があれば保育園、幼稚園の園児も参加できます。)	施設・園などで参加される場合のみ事前にご連絡ください。
12	絵画 〔日本画〕 初心者コース 作家：目黒祥元	日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。日本画の初歩を学びます。初心者コース受講者でNo.13の日本画講座へ進まれる方は、この日にお申込みください。 講座日：10月31日(日) 午前10:00～午後3:30	10月11日～17日
13	絵画 〔日本画〕 作家：目黒祥元	岩絵の具、膠・・・本格的に日本画の画材を使用して制作します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：11月7日(日)～21日(日) 作家指導：11月7日(日)・14日(日)・20日(土)・21日(日) 午前10:00～午後4:00 * 材料購入希望者は10月31日15:30～工房にて注文を受け付けます。	10月15日～21日
14	絵画 〔油彩画〕 初心者コース	油絵を初めて体験する方のための講座です。この初心者コース受講者でNo.15の〔油彩画〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：12月19日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	12月1日～7日
15	絵画 〔油彩画〕 作家：小口清一	作家の制作に対する考えをうかがいながら、油彩技法を通して絵画を体験します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：1月9日(日)～30日(日) 作家指導：1月9日(日)・16日(日)・23日(日)・30日(日) 午前10:00～午後4:00	12月15～21日
16	オープン・アトリエ (版画以外)	油彩、水彩、日本画、デッサン、彫刻など、自由に制作できる場所を提供します。 期間：2月8日(火)～3月6日(日) * 作家による指導はありません	1月23日～30日

注意事項

- ★中学生以上対象。定員は約20名。初めて講座を受けられる方が優先です。
- ★障がい者のための講座受講希望者は申込みの必要はありません。特別に配慮の必要な障害の方や、施設・園など団体で参加される場合のみ事前にご連絡ください。
- ★全くの初心者、ちょっと経験してみたいという方は、初心者コースをご利用ください。
- ★作家指導日に欠席がわかっている方は申込みをご遠慮ください。また、遅刻無しが前提です。
- ★基本的に講座期間中は休館日を除いて、毎日午前9:30から午後4:30まで自主制作することが出来ます。
- ★受講料は無料です。ただし、必要な用具・材料は通知(返信はがき)をご覧になり、各自ご用意ください。
- ★版画オープンアトリエをご利用の方は、インク、薬品等の共用用品が必要になります。
- ★講座終了日には大掃除がありますのでご協力ください。

申し込み方法

往復はがきでお申込みください。
 返信面に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名・年齢(学生の場合は学校名・学年)
 ④電話番号(FAX番号も) ⑤経験の有無を記入してください。
 返信面には申込者の〒・住所・氏名を必ず記入してください。

※申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを目的とし、当館で適切に管理します。

申し込み先

山梨県立美術館 「美術体験講座・実技講座」係
 〒400-0065 甲府市貢川1-4-27
 Tel. 055-228-3322 (代表) Fax 055-228-3418 (学芸課直通)

大人のための美術講座

山梨県立美術館

当館では特別展でのギャラリー・トークを実施しています。その前に、ちょっとお得な大人向けの美術講座を用意しました。講座の後、ギャラリー・トークに参加すると特別展が一層わかりやすくなります。

(本講座は無料ですが、ギャラリー・トークには特別展チケットが必要です。ただし、県内在住の65歳以上の方は観覧料も無料。)

場所：総合実習室 時間：午後1:00～1:30 申し込み不要・聴講無料

講座名 (関連する特別展)	開催日	内 容
愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル	5月1日(土)	19世紀イギリスでは大英帝国繁栄の中、華麗な宝飾文化が展開されました。宝飾史に燦然と輝くヴィクトリアン・ジュエリーや、英国伝統文化について楽しく学びましょう。
池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡	7月10日(土)	第二次世界大戦後の日本美術に大きな影響を与えた「アヴァンギャルド(前衛)芸術運動」。本講座では、当館の重要なコレクションである池田龍雄の作品を中心に、アヴァンギャルド芸術について分かりやすく解説します。
親子プログラム 大人を休もう! くじらぐもからチックタックまで -小学校国語教科書にのった 思い出のお話原画展-	8月14日(土) 午後1:30~	昔小学生だった大人のために、懐かしい「くじらぐも」の授業をします! もう一度、あのころに帰って「くじらぐも」に呼びかけてみませんか? *・この講座は事前のお申し込みが必要です。 往復はがきの往信面に、講座名、ご住所、お名前、年齢、お電話番号をお書きのうえ、県立美術館「大人のための美術講座」係までお申し込みください。 7月15日締め切り。定員30名、定員に満たない場合、当日の参加可。
フェリックス・ティオリエ写真展 いまよみがえる19世紀末ピクトリアリズムの写真家	10月2日(土)	コローやアルピニーなどバルビゾン派の画家との交流を持っていた写真家ティオリエ。19世紀末のヨーロッパの写真をめぐる状況や、バルビゾン派との関わりなどについて学びましょう。
山梨に生まれた阪急東宝グループ・宝塚歌劇団の創始者 小林一三の世界展 -逸翁美術館の名品を中心に-	11月6日(土)	小林一三は、優れた美術の蒐集家であり、文化人としても知られています。本講座では、重要文化財を含むコレクションと、その偉大な業績について紹介します。

* 日時・内容については変更する場合があります。

お問い合わせ

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27
山梨県立美術館「大人のための美術講座」係
Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

教師のための鑑賞研究会

(予定)

	展覧会名 (会期)	鑑賞研究会開催日時
1	愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル (4月10日～6月6日)	5月11日(火) 午後4時~
2	池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡 (6月19日～7月19日)	6月24日(木) 午後4時~
3	美術館・文学館共同特別展 くじらぐもからチックタックまで -小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展- (7月25日～8月29日)	8月3日(火) 午前10時~
4	フェリックス・ティオリエ写真展 いまよみがえる19世紀末ピクトリアリズムの写真家 (9月4日～10月17日)	9月30日(木) 午後4時~
5	山梨に生まれた阪急東宝グループ・宝塚歌劇団の創始者 小林一三の世界展 -逸翁美術館の名品を中心に- (10月30日～11月30日)	11月2日(火) 午後4時~

とびだせ美術館!

アートの種まきワークショップ

☆開始時間までにお集まりください
☆参加費 50円です。

申込不要

★各会場とも駐車場に限りがあります。お車は乗り合わせてお越し下さい。

いくつ参加できるかな?
アートの種をたくさんまいて
みんなで育てよう!

③ 7月19日(月・祝)
午後1:30~4:00
「レッツスタンピング!」
講師:上條志園(作家)
大月市民会館
葉っぱや身の回りの物に絵の具をつけ、ペタペタ。布にスタンピングです!!

② 6月26日(土)
午前10:00~午後4:00(要昼食)
「大壁画ワークショップ」
講師:池田龍雄(作家)
山梨県立美術館 ワークショップ室
特別展「池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡」関連企画です。完成した壁画はギャラリー・エコー(美術館エントランス)に展示(6月26日~7月19日)します。

① 5月22日(土)
「サラサラサラ川をおる」
講師:山梨学院短期大学 保育専攻科学生
子どもの村小学校(南アルプス市)
キラキラのすてきな川ができました!



⑤ 7月27日(火)
午後1:30~4:00
「自然を感じて写景」
講師:チーム美術館(県立美術館職員)
南アルプス芦安山岳館
川の音、樹々の緑、そよそよ吹く心地よい風...感じたままに表そう!

5月から8月までのテーマは「川」です。10月からは「山」...
そして「空」へ...と、私たちのまわりの自然や環境に目を向けて行きます。
このワークショップは大人も子どもも、障がいのある方もどなたでも参加できる創作活動や身体表現です。
できた作品は、「みなび展」山梨県立美術館県民ギャラリーに展示します。

④ 7月24日(土)
午後1:30~4:00
「木の枝の三角体」
講師:岩崎永人(作家)
南部町活性化センター
木の枝にひそんで...三角の体? いっぱい探してみよう!

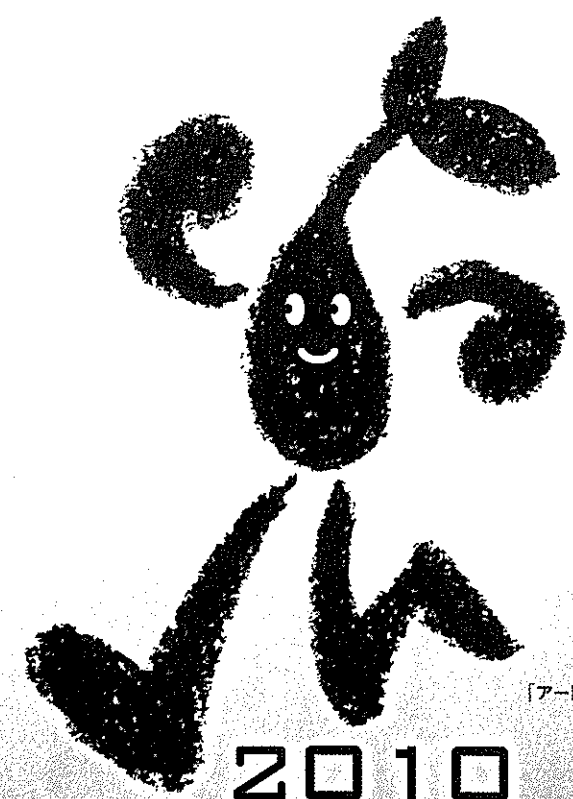
⑥ 8月6日(金)
午後1:30~4:00
「大きい声を出してジャイアンになろう!」
講師:福田稔(劇団NOTHING 団長・作家)
芸術の森公園・音楽堂(こだま広場)
雨天:県立美術館
おなかの底から気持ちよい声を出してみよう!リフレッシュしよう。

⑧ 11月27日(土)
午後1:30~4:00
「いっぱい描こう」
講師:チームコスモス(アートセンターコスモススタッフ、他)
街の駅やまなし(山梨市)
いろんな素材を使って、たくさん、たくさん描こう!

⑦ 10月23日(土) 午後1:30~4:00
「ちっちゃな幸せ+織って+つながって=おっきな幸せ」
講師:村岡由季子(作家)
三代校舎ふれあいの里(北杜市須玉町)
いろんな物を使って織ってみます。みんなの力があつまるときっとすごい!

⑨ 12月18日(土)
午後1:30~4:00
「クリスマスのうたをうたおう」
講師:チーム美術館(県立美術館職員)
山梨県立美術館 ワークショップ室

★ワークショップの内容は変更になる場合があります。
☆2010年「みなび展」7月30日(金)~8月11日(水)
山梨県立美術館 県民ギャラリーC、他
休館日8月2日(月)・9日(月)
①~⑤の作品を展示します。⑦~は来年度の展示になります。
☆展示した作品は8月11日午後3:00~5:00に展示場所で返却します。
取りに来られない方は、後日美術館へいらしてください。
作品は9月半ばまで保管しています。



「みなび展」が「とびだせ美術館!」になって
みんなのまちにでかけます。
新しく出会った仲間と、
いっしょに描いたら、いっしょに、
アートを楽しみましょう。
できた作品は、山梨県立美術館「みなび展」に展示します。

ワークショップ/詳細は裏面
5月22日(土)~H23年2月26日(土)
県内各地で10回開催(定員各回先着100人程度)・事前の申し込み不要
ワークショップ参加費50円
作品展「みなび展」
7月30日(金)~8月11日(水)午前9時~午後5時(最終日は午後3時まで)
休館日8月2日(月)/8月9日(月)
会場 山梨県立美術館 県民ギャラリーC、芸術の森公園・他
参加・入場無料

とびだせ美術館!

アートの種まきワークショップ

主催 山梨県立美術館・とびだせ美術館実行委員会
後援 山梨県造形教育研究会/山梨県高等学校文化連盟美術工芸専門部/山梨県高等学校美術工芸科研究会/山梨日日新聞社/山梨放送/テレビ山梨/山梨新報社/テレビ朝日甲府支局/朝日新聞甲府総局/産経新聞甲府支局/毎日新聞甲府支局/読売新聞甲府支局/日本ネットワークサービス/エフエム富士/エフエム甲府
協力 アオヤギフォトスタジオ/(有)ディスプレイ選取/日本通運(株)/わからず屋商兵衛/画材シンプク/ペギン堂/みくに画材/(株)機山堂/甲信梱包(株)/NPO法人虹の谷/NPO法人芸術文化振興センター/人ねっこ・アートワーク/山梨学院大学/短期大学/山梨県立大学/山梨大学教育人間科学部美術教育講座・芸術運営コース/都留文科大学/南アルプス子どもの村小学校/南アルプス芦安山岳館/南部町活性化センター/真川地区社会福祉協議会/(株)SPSやまなし/(株)島田プロセス/サントリーフーズ(株) 関東・甲信越支社/他多くのボランティアの皆さん
〒400-0065 甲府市貢川1-4-27
問合せ先 山梨県立美術館内「とびだせ美術館実行委員会」
TEL 055-228-3258 FAX 055-228-3418